「進出企業と地元企業でつながるビジネスフォーラムin会津若松」を開催しました

○令和８年11月５日、イノベ地域への進出企業や、それらの企業と連携する地元企業からの取組を発表いただき、企業間連携の契機としていただく「進出企業と地元企業でつながるビジネスフォーラム」を会津若松市で開催しました。
○登壇企業の他、F-REIや廃炉、ロボット・ドローンといったイノベ構想関連の各種協議会からの取組紹介や交流も行い、イノベ構想を通じた新たなビジネスパートナー、事業の可能性を発見する機会としていただきました。

【開催日】
令和８年１１月５日（木）会津若松市生涯学習総合センター會津稽古堂

【取組紹介・事例発表】
①イームズロボティクス株式会社　代表取締役社長　曽谷　英司　様
ドローン市場の状況や課題、物流事業への取組と今後の県内企業との協業や展望についてご発表いただきました。
②丸隆工業株式会社　代表取締役　宮田　智弘　様
新技術開発に当たる開発経緯や各種イノベ関連事業を活用した取組等についてご発表いただきました。
③福島国際研究教育機構（F-REI）広域連携監　村田　文夫　様
F-REIの研究開発や産業化のための取組等についてご発表いただきました。
④イノベ構想関連協議会からの取組紹介
廃炉関連マッチングサポート事務局、ふくしまロボット産業推進協議会、航空・宇宙産業技術研究会、福島イノベ倶楽部、再生可能エネルギー関連産業推進研究会、ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会、医療福祉機器産業協議会からの取組を紹介しました。

【参加者数】
会場参加、オンライン参加合わせて３７名の方にご参加いただきました。

【参加者からの声】
・具体例や今まで持ってない知見を広げることができ、大変参考になった
・イノベ構想は浜通りのイメージがあったが、全県での連携で進めていくことが理解できた
・県内に大変優れた技術力を持った企業があることを知り、将来への期待が持てた


会場の様子


交流の様子①


事例発表の様子
イームズロボティクス株式会社


事例発表の様子
丸隆工業株式会社


取組照会の様子
福島国際研究教育機構（F-REI）


交流の様子②